

令和6年度 第1回三島市図書館協議会 会議録 [概要]

1 開催日時

令和6年7月18日（木）午後1時30分から午後2時35分まで

2 開催場所

生涯学習センター5階 ミーティングルーム

3 出席者

(1) 委員（順不同）

段 千恵子、白井 由美子、西山 敦子、竹山 美奈子、小川 高明、梶 一純、
西島 真美 計7名

(2) 事務局

小塚教育長、鈴木教育推進部長、鈴木教育推進部主任、渡邊館長、中島館長補佐、
市川主幹、武藤主幹、木本主任司書、越沼主任司書、菊地主任

4 会議の公開・非公開の別

公開（一部非公開）

5 傍聴人の人数

1人

6 会議の内容

(1) 開会

(2) 教育長挨拶

(3) 委員紹介

(4) 会長挨拶

(5) 職員紹介

(6) 議事

① 令和5年度図書館利用状況について

② 令和6年度図書館事業計画について

議事①及び②について事務局より説明の後、次のような質疑応答・意見があった。

（ 委 員 ）	質疑に入る前に、漫画の収集について、事務局より経過報告をお願いしたい。
（ 事 務 局 ）	「日本の歴史」は各社から出版されているため、他館から借りて職員が読み比べたが、比較的古いものが多かった。現在購入できる書籍の中で、出版年や改定年、全体の冊数、ハードカバーであるか等について各自確認を行い、再度話し合うこととしている。
（ 委 員 ）	6月の図書館講座に参加し、オンラインの良さを改めて実感した。
（ 委 員 ）	図書館ボランティアの年齢層は。

(事務局)	年齢はお伺いしていない。ジント号のボランティアは、小学生の親御さんが参加されるケースもあり、年齢の幅が広い。音訳は、時間と手間がかかるもので、子育てが終わったあたりから参加される方が多いようであり、また、点訳は高度な技術を必要とする面などから、いずれもメンバーは高齢となっている。点訳以外のボランティアは、定期的に募集をかけていることから、極端に高齢になるということはない。
(委員)	「読書ノート」は、かなりの数が出ているか。
(事務局)	毎年、市内の小学校1年生に配布している。1冊が終わると、図書館で次のノートを渡しており、その数は昨年度は93冊だった。
(委員)	「としょかんスタンプラリー」は、今年度も実施したのか。
(事務局)	昨年度と同時期の3月～5月に実施した。
(委員)	現在開催しているスタンプラリーは、これとは違うものか。
(事務局)	過去20年間の本屋大賞受賞作を対象としたスタンプラリーで、大人向けとしては初めての実施となる。児童のスタンプラリーが好評だったため、大人の方にも楽しみながら図書館を利用していただきたいという思いから企画を行った。
(委員)	中学生でも参加できるのか。
(事務局)	どなたでもご参加いただける。
(委員)	スタンプに応じてもらえる景品の内容は。
(事務局)	5冊でしおりや豆本、15冊で本型のカード立て、30冊で布製のブックカバーをプレゼントしている。いずれも職員が手作りしたもので、60冊全て読み切った方には、この全てをお渡しすると同時に、表彰状も贈る予定でいる。
(委員)	挑戦者は多いか。
(事務局)	既に景品と引き換えたのは数名だが、15冊または30冊を目指していらっしゃる方もいると思う。
(委員)	昨年度は、図書館担当の教員や学校図書館司書を対象として図書館巡りを企画するなど、先生方に図書館を知ってもらう機会を増やした。自分の学校では、中郷分館の司書に依頼し、子どもたちに年代に応じたブックトークをしてもらった。「絵本のまち三島」が始まったということで、子どもたちにとって絵本が身近な存在となるよう、学校教育課とも連携しながら取り組んでいる。今年度は、絵本読み聞かせ講師の上甲知子さんや、三島市福祉応援大使のめんぼーくんを招き、中学1年生と3年生に絵本の読み聞かせを行っていただいたところ、子どもたちは聞き入っており、良い時間を過ごすことができた。子どもたちの感想も、

	<p>「面白かった」「楽しかった」「ぐっときた」というような言葉が並んでいた。3年生が「いないいないばあ」を読んでもらって、すごくいい顔をしていた。</p> <p>絵本を自由に読むことができるよう様々な場所に置いたり、子どもたちや教員が「推し絵本」を紹介し合ったり、様々な取り組みを行っているところ。</p>
(委 員)	X (旧 Twitter) の開設から半年が経過したが、運営方針等はあるか。
(事 務 局)	SNS としては複数の媒体があるなかで、図書館になじみのない方にも図書館の存在を身近に感じていただきたいという理由から X を選択した。ホームページまではたどり着かない人のために、ホームページの情報を切り取ったものを中心に投稿を行っている。とにかく、地道に継続していくことが大切だと思っている。「運用ポリシー」は X のプロフィール画面に掲載しているので、ご覧いただければと思う。
(委 員)	図書館の入口付近に並んでいるのは、新しく購入した本と考えてよいか。
(事 務 局)	新しく購入した本と、そのリストを置いている。
(委 員)	本は、ある程度の期間で廃棄するのか。
(事 務 局)	書庫での収納には限界があり、何もしなければ年間 1 万冊程度は増えるので、選書担当が購入と同じくらいの分量を目安に除籍を行っている。
(委 員)	本や雑誌のリサイクルは、毎年行っているのか。
(事 務 局)	毎年行っている。
(委 員)	シリーズものの学習漫画以外の購入も検討してほしい。
(事 務 局)	まずは「日本の歴史」の選書から始めさせていただきたい。

③ その他

※非公開

(7) 閉会